

(別紙)

日本航空と北海道との包括連携協定の概要



JAPAN AIRLINES

日本航空

- ◆ JALグループは、将来の世代により良い社会を繋げることを目指し、航空輸送事業を通じて、さまざまな課題解決に取り組みます。
- ◆ JALグループだからできる社会へ新しい価値をご提供する活動を実践し、地域活性化に寄与する取組を推進します。



北海道

- ◆ 公共サービスの充実を図っていくため、民間企業のノウハウ、アイデアを提供いただき、官民一体となった協働を積極的に推進。
- ◆ 民間企業等との協働により活力と潤いのある地域づくりを促進。

連携・協働の具体案

北海道の「観光」振興に関する事項

- ・国際線・国内線機内誌「SKYWARD」やJALカード会員誌「アゴラ」、国内線機内特典ブック「JAL・るるぶハピリカ」等の各種媒体、ならびに、JAL公式ホームページ「旅プラスナビ」等のWEB媒体を活用した北海道の「観光」に関するPR
- ・JAPAN PROJECT北海道(機内誌、機内ビデオ、WEB、SNS等)にて地域情報発信
- ・Guide to JAPAN(訪日向け観光サイト)にて地域観光情報発信
- ・観光振興に関する外郭団体等への人材派遣

北海道の「食」の振興に関する事項

- ・国際線・国内線の機内食における道産食材の活用
- ・機内サービスや国内・国際空港ラウンジでの道産飲料・酒類・菓子等の提供
- ・各種媒体を活用した北海道の「食」に関する情報発信
- ・キャンペーンにおいて道の認定・認証食品、道産食品を賞品として取り入れ、北海道の「食」を広く紹介

北海道の「環境」保全に関する事項

- ・地球環境セミナーにおけるJAL環境講座、そらエコ教室等の実施
- ・タンチョウなどの希少種保護など生物多様性保全への協力

明日の北海道を担う「人づくり」に関する事項

- ・次世代育成プログラム「JALそらいく」(JALお仕事講座(パイロットや客室乗務員、整備士、空港スタッフ等による講座)・JAL折り紙ヒコーキ教室)、小・中・高校生等の就業体験・職業教育の実施
- ・女性活躍推進の連携

北海道の「文化」「スポーツ」の振興に関する事項

- ・国内線機内特典ブック「JAL・るるぶ ハピリカ」やキャンペーン告知媒体を活用した「イランカラフテ」のロゴ掲出やロゴ入りミニのぼりを当社施設に設置
- ・各種媒体を活用した「アイヌ文化」や「伝統工芸品」、世界遺産登録が期待される「縄文遺跡群」の紹介や、北海道を舞台とする映画・音楽などの文化・芸術のPR
- ・文化イベント、各スポーツ大会への協力やスポーツの将来有望選手の発掘・育成への協力

その他、双方が必要と認める事項